

2024年9月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年5月15日

上場会社名 株式会社エアトリ 上場取引所 東
コード番号 6191 URL http://www.airtrip.co.jp
代表者 (役職名)代表取締役社長兼CFO (氏名)柴田 裕亮
問合せ先責任者 (役職名)代表取締役社長兼CFO (氏名)柴田 裕亮 (TEL) 03 (3431) 6193
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第2四半期の連結業績 (2023年10月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する 四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	12,486	7.7	2,021	27.3	1,543	△2.6	1,069	△7.2	1,015	△8.9	1,148	5.8
2023年9月期第2四半期	11,588	109.7	1,588	7.5	1,584	22.7	1,152	5.7	1,114	△0.5	1,086	2.0

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第2四半期	45.37	45.15
2023年9月期第2四半期	50.28	49.43

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年9月期第2四半期	28,798	14,252	13,225	45.9
2023年9月期	30,586	13,287	12,340	40.3

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2024年9月期	—	0.00	—	—	—
2024年9月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年9月期の連結業績予想 (2023年10月1日～2024年9月30日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	11.2	1,000	△50.5	450	△77.2	250	△80.4	11.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 (社名) — 、除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年9月期2Q	22,388,165株	2023年9月期	22,373,865株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年9月期2Q	309株	2023年9月期	309株
------------	------	----------	------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年9月期2Q	22,377,577株	2023年9月期2Q	22,175,763株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の通期連結業績予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれています。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束するものではありません。当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化、クライアントのニーズ及びユーザーの嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更、為替変動等、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	4
(1) 経営成績に関する説明	4
(2) 財政状態に関する説明	6
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	6
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	7
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	9
要約四半期連結損益計算書	9
第2四半期連結累計期間	9
第2四半期連結会計期間	10
要約四半期連結包括利益計算書	11
第2四半期連結累計期間	11
第2四半期連結会計期間	12
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	13
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	14
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(会計方針の変更)	15
(セグメント情報等)	15
(重要な後発事象)	17

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
連結経営成績				
売上収益	11,588	12,486	897	7.7
営業利益	1,588	2,021	433	27.3
税引前四半期利益	1,584	1,543	△41	△2.6
親会社の所有者に帰属する四半期利益	1,114	1,015	△99	△8.9

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益について、一部に弱さがみられるものの総じて改善している他、個人消費が緩やかに持ち直している等、景気は緩やかに回復しています。

旅行業界を取り巻く環境は、国内では行動制限が緩和され、訪日旅行でも各国の入国制限の緩和が進んだこと等により、旅行需要は回復基調が続いています。

当社グループは、当期より上場後の第3ステージ「エアトリ”次のステージへ”」の開始と位置づけ、中長期成長戦略「エアトリ5000」及び成長戦略「エアトリ2024」のもと、堅調に利益の積み上げを継続しております。

今後、国内旅行需要及び海外旅行需要の増減にあわせた戦略的なマーケティング投資の継続、UI/UX改善による利便性の向上と各種プロモーションを実施することで収益を拡大するとともに、旅行事業以外の既存事業の成長継続と更なる事業ポートフォリオ構築を推進し、エアトリグループは戦略的に「エアトリ経済圏」を構築・強化してまいります。

当第2四半期連結累計期間における売上収益では、オンライン旅行事業では旅行需要回復による増収により前年同期比2.6%増の11,689百万円となり、ITオフショア開発事業では前年同期比54.1%減の84百万円となりました。投資事業では前年同期比4,550.4%増の売上収益715百万円となりました。以上より、当第2四半期連結累計期間における売上収益は、前年同期比7.7%増の12,486百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における営業利益では、旅行需要回復による粗利益の増加による増益効果がありました。オンライン旅行事業では前年同期比451百万円増の営業利益2,088百万円、ITオフショア開発事業では前年同期比99百万円減の営業損失84百万円、投資事業では前年同期比32百万円増の営業利益398百万円となりました。以上より、当第2四半期連結累計期間における営業利益は、前年同期比27.3%増の2,021百万円となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

セグメント業績の概況

オンライン旅行事業

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
売上収益	11,388	11,689	300	2.6
セグメント利益	1,637	2,088	451	27.6

1. エアトリ旅行事業

当社は創業当時からオンラインに特化した旅行会社として、お客様へ便利なサービスを提供してまいりました。3つの強みである「仕入れ力」「多様な販路」「システム開発力」を主軸として、以下のサービスを展開しております。

①BtoCサービス（自社直営）分野

当社は業界最大規模の国内航空券取扱と各航空会社、東日本旅客鉄道との提携等で、強い競争力を実現しています。国内・海外旅行コンテンツを簡単に比較・予約出来るサイト「エアトリ」を運営しております。サイトの使いやすさに一層こだわりお客様に最適な旅の選択肢を届けます。

②BtoBtoCサービス（旅行コンテンツ OEM提供）分野

国内航空券・旅行、海外航空券・ホテル商材を、他社媒体様へ旅行コンテンツとして提供をさせていただいております。コンテンツのラインナップを増やすことにより、媒体ユーザー様の顧客満足度向上の一助となります。

2. 訪日旅行事業・Wi-Fiレンタル事業

エアトリの子会社である株式会社インバウンドプラットフォームにおいて、訪日旅行事業を展開しております。訪日旅行客向けのWi-Fiルーターレンタルサービスを展開しており、長年の信頼とロコミでブランドを確立しております。キャンピングカーのレンタルと併せ、インバウンド需要に対するサービス拡大を図ります。

3. メディア事業

「伝えたいことを、知りたい人に」を理念とする当社子会社である株式会社まぐまぐと連携し、世界中からクリエイター等のコンテンツを集め、その情報に価値を感じる人の手元に届ける仕組みを開発・提供しています。無料・有料メールマガジン配信サービスの「まぐまぐ!」をはじめ、ライブ配信サービス「まぐまぐ!LIVE」、また、コンテンツを発掘し、数多くの知りたい人に届けることができるWEBメディア「MAG2 NEWS」「MONEY VOICE」「TRiP EDiTOR」「by them」の運営を行なっています。

4. 地方創生事業

エアトリの子会社である株式会社かんざし及び株式会社エヌズ・エンタープライズにおいて、地方創生事業を展開しております。人口不足等社会課題の解決と地域観光プロデュースを、「観光テック」×「HRテック」を軸としたソリューション展開で実現し、交流人口拡大と地域経済の活性化を目指しております。

5. クラウド事業

エアトリの子会社である株式会社かんざしにおいて、クラウド事業を展開しております。宿泊プラン一括管理ツール「かんざしクラウド」やキャンセル料回収自動化ツール「わきざしクラウド」をはじめ、「くちこみクラウド」、「ぜにがたクラウド」、「クラウド転送シャシーン」、「ばんそうクラウド」などの宿泊・飲食業界の業務効率改善に向けたクラウドサービスを中心に展開し、旅館・ホテル・地場企業などに最も必要とされる企業になることを目指しております。

当第2四半期連結累計期間におけるオンライン旅行事業のセグメント売上収益は11,689百万円、セグメント利益は2,088百万円となりました。

ITオフショア開発事業

	(単位：百万円)			
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
売上収益	184	84	△99	△54.1
セグメント利益又は損失(△)	0	△84	△85	-

ITオフショア開発事業では、ベトナムのホーチミン、ハノイ及びダナンにて、主にEコマース・Webソリューション・ゲーム・システム開発会社等を顧客として、開発サービスを提供しております。

当第2四半期連結累計期間におけるITオフショア開発事業セグメントの売上収益は84百万円となりました。

投資事業

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
売上収益	15	715	700	4,550.4
セグメント利益	366	398	32	8.9

投資事業では、成長企業への投資育成を行い、投資先企業との協業等によるシナジーを追求すると共に、投資先の成長や上場等に伴うキャピタルゲイン獲得を目指しています。

当第2四半期連結累計期間においては、投資先を127社まで拡大しております。

当第2四半期連結累計期間における投資事業セグメントの売上収益は715百万円、セグメント利益は398百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,788百万円減少し28,798百万円となりました。これは主に、現金及び現金同等物が4,460百万円減少した一方で、その他の金融資産が2,775百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債につきましては、前連結会計年度末に比べ2,752百万円減少し14,546百万円となりました。これは主に、営業債務及びその他の債務が1,519百万円、有利子負債が726百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ964百万円増加し、14,252百万円となりました。これは主に、当第2四半期連結累計期間の利益に係る利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績につきましては、2024年2月14日に公表した「業績予想の修正に関するお知らせ」により開示を行った業績予想から変更はありません。変更があり次第、速やかに開示いたします。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	12,453	7,993
営業債権及びその他の債権	2,985	2,703
その他の金融資産	6,989	7,349
棚卸資産	17	58
その他の流動資産	2,170	2,076
流動資産合計	24,615	20,181
非流動資産		
有形固定資産	369	416
使用権資産	1,330	1,245
のれん	1,276	1,280
無形資産	953	1,204
持分法で会計処理されている投資	1,055	1,071
その他の金融資産	795	3,210
その他の非流動資産	12	11
繰延税金資産	177	176
非流動資産合計	5,970	8,616
資産合計	30,586	28,798

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	6,150	4,631
有利子負債	2,203	1,932
リース負債	198	164
その他の金融負債	299	203
未払法人所得税	634	416
その他の流動負債	3,780	3,630
流動負債合計	13,267	10,979
非流動負債		
有利子負債	2,046	1,591
リース負債	1,201	1,121
その他の金融負債	5	5
引当金	52	55
繰延税金負債	712	771
その他の非流動負債	11	21
非流動負債合計	4,031	3,566
負債合計	17,298	14,546
資本		
資本金	1,782	1,788
資本剰余金	3,982	3,992
利益剰余金	6,387	7,179
自己株式	△0	△0
その他の資本の構成要素	187	266
親会社の所有者に帰属する持分合計	12,340	13,225
非支配持分	947	1,026
資本合計	13,287	14,252
負債及び資本合計	30,586	28,798

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
売上収益	11,588	12,486
売上原価	△5,684	△5,246
売上総利益	5,903	7,239
販売費及び一般管理費	△4,661	△5,518
投資損益(△は損失)	370	256
持分法による投資損益(△は損失)	10	15
その他の収益	139	30
その他の費用	△173	△1
営業利益	1,588	2,021
金融収益	37	2
金融費用	△41	△480
税引前四半期利益	1,584	1,543
法人所得税	△432	△474
四半期利益	1,152	1,069
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,114	1,015
非支配持分	37	53
四半期利益	1,152	1,069
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (円)	50.28	45.37
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)	49.43	45.15

第2四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上収益	6,556	6,088
売上原価	△3,124	△2,635
売上総利益	3,432	3,453
販売費及び一般管理費	△2,554	△2,834
投資損益(△は損失)	222	403
持分法による投資損益(△は損失)	6	1
その他の収益	41	18
その他の費用	△139	△0
営業利益	1,008	1,040
金融収益	△2	1
金融費用	△23	△15
税引前四半期利益	982	1,026
法人所得税	△243	△236
四半期利益	739	790
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	744	776
非支配持分	△5	13
四半期利益	739	790
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (円)	33.56	34.70
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)	33.01	34.55

要約四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
四半期利益	1,152	1,069
その他の包括利益(税引後)		
純損益に振り替えられないその他の包括利益の内訳項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	-	92
純損益に振り替えられないその他の包括利益の内訳項目合計	-	92
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△60	3
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△5	△15
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△66	△12
その他の包括利益(税引後)合計	△66	79
四半期包括利益	1,086	1,148
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,078	1,094
非支配持分	7	54
四半期包括利益	1,086	1,148

第2四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期利益	739	790
その他の包括利益(税引後)		
純損益に振り替えられないその他の包括利益の内訳項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	-	△1
純損益に振り替えられないその他の包括利益の内訳項目合計	-	△1
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	10	33
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△6	△5
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	4	27
その他の包括利益(税引後)合計	4	26
四半期包括利益	744	816
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	743	785
非支配持分	1	30
四半期包括利益	744	816

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本 の構成要素			
2022年10月1日残高	1,547	2,094	5,335	△0	209	9,185	723	9,908
四半期利益	-	-	1,114	-	-	1,114	37	1,152
その他の包括利益	-	-	-	-	△36	△36	△29	△66
四半期包括利益	-	-	1,114	-	△36	1,078	7	1,086
剰余金の配当	-	-	△221	-	-	△221	-	△221
新株発行	28	28	-	-	-	56	-	56
支配継続子会社に対する持 分変動	-	△15	-	-	-	△15	△14	△30
振替及びその他の変動に よる増加(減少)	-	△0	△0	0	△0	△0	6	6
所有者との取引額等合計	28	12	△221	0	△0	△180	△8	△188
2023年3月31日現在	1,575	2,107	6,228	△0	173	10,083	722	10,806

当第2四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本 の構成要素			
2023年10月1日残高	1,782	3,982	6,387	△0	187	12,340	947	13,287
四半期利益	-	-	1,015	-	-	1,015	53	1,069
その他の包括利益	-	-	-	-	78	78	0	79
四半期包括利益	-	-	1,015	-	78	1,094	54	1,148
剰余金の配当	-	-	△223	-	-	△223	-	△223
新株発行	5	5	-	-	-	10	-	10
支配継続子会社に対する持 分変動	-	4	-	-	-	4	24	28
振替及びその他の変動に よる増加(減少)	-	-	-	-	△0	△0	-	△0
所有者との取引額等合計	5	9	△223	-	△0	△208	24	△184
2024年3月31日現在	1,788	3,992	7,179	△0	266	13,225	1,026	14,252

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	1,584	1,543
減価償却費及び償却費	326	330
投資損益	△370	△256
引当金の増減額(△は減少)	285	△27
持分法による投資損益(△は益)	△10	△15
持分変動損益(△は益)	4	△0
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△846	278
棚卸資産の増減額(△は増加)	5	△41
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	1,706	△1,600
前渡金の増減額(△は増加)	△472	100
差入保証金の増減額(△は増加)	△67	△12
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	△574	△230
その他	269	456
小計	1,841	523
利息及び配当金の受取額	8	2
利息の支払額	△42	△37
法人所得税の支払額	△77	△667
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,728	△178
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	-	△2,648
投資有価証券の売却による収入	-	0
有形固定資産の取得による支出	△178	△195
無形資産の取得による支出	△359	△428
定期預金の払戻による収入	119	-
その他	16	9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△403	△3,263
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△0	△100
長期借入れによる収入	500	-
長期借入れの返済による支出	△873	△524
株式の発行による収入	56	10
リース負債の返済による支出	△77	△95
親会社所有者への配当金の支出	△211	△222
その他	△127	△58
財務活動によるキャッシュ・フロー	△733	△991
現金及び現金同等物に係る換算差額	△43	△1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	548	△4,436
現金及び現金同等物の期首残高	8,954	12,453
売却目的で保有する資産への振替に伴う現金及び 現金同等物の増減額(△は減少)	65	-
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	-	△23
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,568	7,993

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

法人所得税

当社グループは、第1四半期連結会計期間よりIAS第12号の改定「単一の取引から生じた資産及び負債に係る繰延税金」を適用しております。

なお、この適用に伴う前連結会計年度及び当連結会計年度の連結財務諸表への重要な影響はありません。

(セグメント情報等)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループでは、「One Asia」をビジョンに掲げ、アジアの様々なチャンスやエンジニアを繋ぐ架け橋となることを目指し、「オンライン旅行事業」「ITオフショア開発事業」「投資事業」と3つの事業を柱に独自性が高いビジネスモデルを事業として主な報告セグメントとして区分し、グループ戦略を立案・決定しております。

なお、各報告セグメントに含まれる事業と主要製品は、以下のとおりであります。

オンライン旅行事業	: エアトリ旅行事業、訪日旅行事業・Wi-Fiレンタル事業、メディア事業、 地方創生事業、クラウド事業
ITオフショア開発事業	: ラボ型オフショア開発サービス、BPOサービス
投資事業	: 成長・再生企業への投資

(2) セグメント収益及び業績の算定方法

報告されているセグメントの会計処理の方法は、要約四半期連結財務諸表作成の会計方針と同一であります。

(3) セグメント収益及び業績に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	連結合計
	オンライン 旅行事業	IT オフショア 開発事業	投資事業			
外部売上収益	11,388	184	15	11,588	-	11,588
セグメント間収益	0	-	-	0	△0	-
売上収益合計	11,389	184	15	11,588	△0	11,588
セグメント利益又は 損失(△)(注2)	1,637	0	366	2,003	△415	1,588
金融収益						37
金融費用						△41
税引前四半期利益						1,584

(注1) 「調整額」の区分は、主に各報告セグメントに帰属しない全社費用及びセグメント間取引であります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	連結合計
	オンライン 旅行事業	IT オフショア 開発事業	投資事業			
外部売上収益	11,689	80	715	12,486	-	12,486
セグメント間収益	0	3	-	3	△3	-
売上収益合計	11,689	84	715	12,489	△3	12,486
セグメント利益又は 損失(△)(注2)	2,088	△84	398	2,402	△379	2,021
金融収益						2
金融費用						△480
税引前四半期利益						1,543

(注1) 「調整額」の区分は、主に各報告セグメントに帰属しない全社費用及びセグメント間取引であります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

前第2四半期連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	連結合計
	オンライン 旅行事業	IT オフショア 開発事業	投資事業			
外部売上収益	6,455	85	15	6,556	-	6,556
セグメント間収益	0	-	-	0	△0	-
売上収益合計	6,455	85	15	6,556	△0	6,556
セグメント利益又は 損失(△)(注2)	953	△3	229	1,180	△171	1,008
金融収益						△2
金融費用						△23
税引前四半期利益						982

(注1) 「調整額」の区分は、主に各報告セグメントに帰属しない全社費用及びセグメント間取引であります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	連結合計
	オンライン 旅行事業	IT オフショア 開発事業	投資事業			
外部売上収益	5,908	41	138	6,088	-	6,088
セグメント間収益	0	0	-	0	△0	-
売上収益合計	5,909	42	138	6,089	△0	6,088
セグメント利益又は 損失(△)(注2)	925	△48	365	1,242	△200	1,040
金融収益						1
金融費用						△15
税引前四半期利益						1,026

(注1) 「調整額」の区分は、主に各報告セグメントに帰属しない全社費用及びセグメント間取引であります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(連結子会社の吸収合併)

当社は、2024年2月1日開催の取締役会において、2024年4月1日付で当社の完全子会社である株式会社エアトリインターナショナルを吸収合併することを決議し、同日付で、吸収合併いたしました。

企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称:株式会社エアトリインターナショナル

事業の内容:海外旅行商材を中心とした総合旅行プラットフォーム「エアトリ」の運営、海外版総合旅行サービス「AirTrip」の運営、業務渡航・自由旅行のプランニング、海外航空券・海外ホテル等の手配、インターネットを使った旅行商品・サービスの提供

(2) 企業結合日

2024年4月1日

(3) 企業結合の法的形式

当社を吸収合併存続会社とし、株式会社エアトリインターナショナルを吸収合併消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後の企業の名称

株式会社エアトリ

(5) その他取引の概要に関する事項

株式会社エアトリインターナショナルを吸収合併することにより、経営の効率化を図ります。